

活 動 報 告 書

作成者：頼

目 的	高山植物と絶景を楽しむ					
山城・山名	唐松岳～五竜岳縦走					
日 程	2025年8月17日（日）～19日（火）				交通機関	公共交通機関
行 程	8/17 広島駅発 6:26→名古屋駅→白馬駅着 12:45→〈バス・ゴンドラ・リフト〉→ 八方池山荘着 14:10（泊） 8/18 八方池山荘発 5:00→八方池→唐松岳 8:25→唐松岳頂上山荘→五竜山荘→五竜岳 13:20→ 五竜山荘着 14:20（泊） 8/20 五竜山荘発 5:00→遠見尾根→アルプス平駅 9:30→〈テレキャビン〉→とおみ駅 エスカルプラザ着 10:15（食事・入浴）→〈シャトルバス〉→神城駅発 12:53→ 名古屋駅着 17:07（解散）→広島駅					
参 加 者	5名（男性：2名・女性：3名）				会 費	約 35,000 円 （交通費除く）
行 動 記 録	日 付	地 点 名	到着時刻	出発時刻	天 候	特 記 事 項
	8/17	JR 白馬駅	12：45	13：15	晴れ	バス 180 円
		八方バスターミナル	13：22			徒歩
		八方駅	13：40			アルペンライン 2,000 円 （ゴンドラ・リフト乗り継ぐ）
		八方池山荘	14：10			1泊2食 14,500 円(モンベル会員 500 円引) シャワーあり
	8/18	八方池山荘		5：00	快晴	
		第3ケルン	5：50			白馬三山、不帰ノ嶮が美しい
		丸山ケルン	7：05	7：15		
		唐松岳	8：25	8：35		2696m 眼前には劔岳 360° の大展望
		唐松岳頂上山荘	8：55	9：10		トイレ使用料 300 円
		大黒岳	10：35			2393m
		五竜山荘	11：50	12：15		12時から宿泊受付
		五竜岳	13：20	13：25		2814m 上部は岩場 大パノラマ 正面に鹿島槍
		五竜山荘	14：20			1泊2食 16,000 円
	8/19	五竜山荘		5：00	快晴	
		西遠見	6：15			
		小遠見山	8：05	8：15		2007m 五竜岳から鹿島槍の山 並みが美しい
		アルプス平駅	9：30	10：05		テレキャビン 1,800 円
		とおみ駅エスカルプラザ	10：15	12：20		食事、入浴。シャトルバスで移動
		JR 神城駅	12：28	12：53		

【山行概要】

3日間天気に恵まれ、眺望を楽しみながらの縦走ができた。

唐松岳、五竜岳からの大展望。白馬三山、不帰のキレット、八峰キレット、鹿島槍ヶ岳に劔岳。遠くに槍ヶ岳、そして富士山。誰もが憧れる山々が見渡せた。ミヤマコゴメグサ、チングルマ、タカネマツムシソウ、カライトソウ…たくさんの植物にも出会えた。

8/17 白馬駅はカンカン照りで暑かったが、リフトで八方池山荘(1830m)まで上がると、ウィンドブレーカーを羽織るくらい肌寒かった。山荘付近にある第1ケルン、白馬三山が見える展望スポットを散策。雲がかかり白馬槍はチラッと見えただけ。明日に期待。

夕方、山荘付近で熊の出没情報がありざわついた。

8/18 快晴。尾根コースを登る。八方山ケルン、第2ケルン…とたくさんのケルンを通る。第3ケルンからは八方池を下に見る。ずっと白馬三山、不帰ノ嶮の眺めが素晴らしい。八方尾根から稜線へ出ると、唐松岳へ続く道がギザギザのキレットとともに目にとびこむ。

唐松岳山頂で劔岳をバックに記念撮影。唐松岳頂上山荘に立ち寄った後、すぐに今回の核心部の一つ「牛首」。ゴツゴツした岩場を慎重に下る。それから稜線伝いに進む。どっしりと大きな五竜岳が迫ってくる。

予定より2時間も早く五竜山荘に着いたので、予定変更して五竜岳に行く。ザレた道から上部は岩稜帯、クサリ場を登る。山頂はまた絶景。正面は尖った双耳峰の鹿島槍ヶ岳がそびえ、振り返ると唐松岳からの稜線が美しい。登った道を下り五竜山荘泊。

8/19 快晴。予定通り5時出発。富士山と朝日に照らされた五竜岳がとても美しい。西遠見までは岩場とクサリ場で要注意。アップダウンを繰り返しながら下る。時々昨日歩いた八方尾根が見える。小遠見からは多くの登山者とすれ違う。アルプス平駅で休憩し、とおみ駅までテレキャビンに乗りエスカルプラザに行く。早めの昼食、入浴の後シャトルバス（無料）で神城駅へ。JRで帰路に就く。

【ヒヤリハット】

特になし